



本日のプログラム

- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆卓話 R I 第2610地区 岡部一輝ガバナー
テーマ『語り合おうロータリー』

第2583回例会（10月4日）報告

司会 森山秀夫 S A A 委員長

- ◆開会点鐘 保下信一会長
- ◆国歌斉唱『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆会長の時間 保下信一会長

本日は医療技術の進歩について私の体験と、私と同じ体験をした人から聞いた話をします。

私は30年前に胃の手術を受けました。当時は入院して検査に50日、術後40日の合計90日の入院でした。私の手術は開腹手術でヘソの下まで開腹です。ところが最近私と同じ体験をした人に聞くと、検査は数日の通院で済み、手術は開腹せずに胃の手術をしたそうです。そして驚く事に入院日数は何と2週間だと聞きました。これを聞いた時に驚きと30年も経つと医療技術も大変に変わるものだなあーと感心するやらビックリも致しました。当時90日間の入院とは病院に縁の無い自分にとってまさかの体験でした。最初は輪島病院に行っていたのですが、それまでは病院に行った事もなく、大きい病院に行ったら直ぐに手術してくれるものと思いい輪島病院に無断で金沢医科大学大病院へ行き状況を説明すると、先生は「わかりました」と答え「入院しましょう」と優しく言ってくれました。そして先生は「保下さん、ここは大学病院なので少し検査に時間がかかります」と、自分にすればその日の午後もしくは明日にでも手術をしてくれるものと思ひ込みしていました。その結果が50日検査でした。しかし、皆さん、病気の全部が分かりませんが医療技術は日々進歩している様です。何はともあれ自ら健康に注意しましょう。

それからもう一つ、輪島RCから派遣の青少年長期交換学生・新橋大輝君の記事がロータリーの友10月号の51頁に掲載されております。皆様、一読して下さい。

◆幹事報告 町元和夫幹事

次週例会はガバナー公式訪問となっております。全員の出席をお願い致します。当日ガバナーはクールビズで訪問されます。会員の皆様もクールビズで出席下さい。

◆委員会報告

◎社会奉仕委員会 八井貴啓委員長

秋の全市一斉清掃（ゴミゼロ）が10月27日(木)に実施されます。清掃場所は市営球場周辺です。多くの参加を宜しくお願いします。荒天の場合は28日に順延します。

◎青少年奉仕委員会 山瀬秋雄委員長

10月18日(火)に大本山總持寺祖院例会を開催致します。河井小学校3年生30名と先生、米山奨学生（台湾）1人が参加致します。会員の皆様も奮って参加下さい。

◆出席報告 八井貴啓出席・ニコニコBOX委員

10月4日の暫定出席率：76.67%
(出席23名、欠席7名)
9月20日の確定出席率：100%
(出席20名、欠席10名、メーク10名)

◆ニコニコBOX報告 八井貴啓委員

・大向さん卓話よろしくお願ひ致します。10月8日・9日の航空祭を見に来て下さい。 保下信一会長
・大向さん卓話よろしくお願ひ致します。 田谷昭宏会員
・台風銀座へ行って来ました。2泊の予定が4泊になり風力測定に行ってきたと同じです。観光は全くなし。ブンブンBOXに投函します。 森山秀夫会員

◆卓話 大向洋紀ロータリー財団委員長

テーマ『ロータリー財団について』

この卓話を機に少し調べたことをお話しします。

1917年、当時のアーチ・クランプ R I 会長が「世界でよいことをするため」と基金の設置を提案、5000ドルまで成長した基金は1928年に「ロータリー財団」と名付けられました。財団の使命は、会員からのご寄付を世界中の人々への奉仕に役立てる事。すなわち、ロータリアンの世界的ネットワークを通じて人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困、飢餓を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できる様にすることです。

ロータリー財団では2種類の補助金を提供しています。一つは、グローバル補助金で大規模な影響をもたらす国際的な活動を支援します。水と衛生、基本的教育と識字率向上、疾病予防と治療など、6の重点分野があります。もう一つは、地区補助金で規模が小さく短期的な活動である事が特徴です。これは地区に補助金を申請する必要があります。

今、どこのクラブも会員減少で苦勞していますが、ロータリーが活発な事業、奉仕活動に参加し会員のモチベーションを高めることで、入会の関心が高まると思います。地区補助金を使って事業を実現させることも重要ですが、まずはR財団の理念をよく理解し、寄付することで世界中の人々の為に貢献することから始めようということで輪島クラブでは今年度も一人100ドルを目標に協力することにしましたので宜しくお願い致します。



◆閉会点鐘 保下信一会長

【編集：徳野喜一郎会員】